

会派/質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者			
つなぐ 吉田 尋子 (一問一答) 質問予定日 9月4日 午前10時～	男女共同参画	市政に女性の意見を反映させる取り組みについて	① 本市の審議会・委員会における女性割合は30%を目標とし参画促進に取り組んでいるが、現状と課題はどうか。 ② 「政治分野における男女共同参画の推進に関する法律」において地方公共団体は、政治分野における男女共同参画に向けて ①実態の調査及び情報の収集等 ②啓発活動 ③環境整備 ④人材の育成等 を行うように努めることが定められているが、市としての考え方と取り組みの現状は。	市 長 担 当 部 長			
	公有財産	日吉木住地内の市有地について	① 木住地内市有地への企業誘致の進捗は。 ② 入り口付近に残土が積まれているが、現状の認識と今後の対応は。				
新誠会 堤 博明 (一問一答) 質問予定日 9月4日 午前11時～	農業	バイオガスサミットについて	バイオガスサミット開催の目的は何か伺う。	市 長 担 当 部 長			
		八木バイオエコロジーセンターについて	① 近年の運営状況について伺う。 ② 今後の課題に対する改善策や計画について伺う。				
		独自事業について	がんばる農業応援事業などR6年度も継続されるか伺う。				
	教育	学校行事について	小中学校の運動会・体育祭について9月に行われているが、残暑が厳しい近年において時期を変更してはどうか伺う。	教 育 長			
子育て	幼稚園、保育所の統合について	幼稚園、保育所の統合や新たに認定こども園を誘致する計画を考えておられるが、計画内容について伺う。	市 長 担 当 部 長				
活緑クラブ 下間 康広 (一問一答) 質問予定日 9月4日 午後1時～	高齢福祉	高齢者の免許返納支援について	① 平成24年より開始された支援であるが、現在までの申請件数など実績を伺う。 ② 本市の高齢化率も上がり、今後の免許返納者数も増加するように思うが、実際は減少している。返納しても安心して生活できる支援体制が不足しているように思うが、市としての考えを伺う。	市 長 担 当 部 長			
			教育環境		通学環境改善について	市内運行バスのバス停を見ると上屋が無いところが目立つ。子育て環境の充実の観点からみても改善すべきと考えるが、市としての考えを伺う。	市 長 教 育 長 担 当 部 長
	旧小学校施設	指定管理施設について	令和6年度末にて旧小学校施設指定管理制度の期限を迎える。地域からの不安の声も聞こえているが、市としての今後の方針を伺う。	市 長 担 当 部 長			
	農畜産業	政策について	全国的に見ても様々な要因で農畜産業は厳しい立場にある。本市の農畜産業を活性化・発展させていく為にどういった政策が必要だと考えておられるか考えを伺う。				
獣害について		農業分野で獣の食害が年々増加している。国や府と協力して様々な支援をいただいているが、新しい設備の導入支援やジビエ活用など、現状をふまえ、今後の展望や考えを伺う。					
公明党 木戸 徳吉 (一問一答) 質問予定日 9月4日 午後2時～	福祉	認知症基本法成立について	① 認知症基本法が成立した。市長としての所見を伺う。 ② 今後の市としての取り組みについて伺う。	市 長			
	男女共同参画	政治分野での男女共同参画について	① 女性の議会への参加に対する市長としての所見を伺う。 ② 仮称「市長と語ろう女性議会」を開催する考えはないか。	市 長 担 当 部 長			
	道路	安掛・上平屋バイパスの推進について	旧平屋小学校下から知井方面への拡幅に向けて、調査費が府において予算化された。大型車の離合への改善である。高く評価する。この流れを止めることなく「道の駅 美山ふれあい広場」を中心に上平屋区から安掛区への区間も整備を推進すべきと考える。そしてかやぶきの里へのアクセス向上に取り組むべきである。以前とは異なる案を府が考えているようだ。この機会を逃すことなく市としても京都府に強く要望して頂きたい。市長の所見を伺う。				
日本共産党 南丹市議会 議員団 河野 啓介 (一問一答) 質問予定日 9月4日 午後3時～	新型コロナウイルス感染拡大		① 「第9波」とも言われる状況について、市長の認識を伺う。 ② コロナ感染拡大に対する、南丹市の対策について伺う。 ③ 感染拡大に対する、学校での対策について伺う。	市 長 教 育 長			
			医療		みやま診療所	① 「美山の医療を守る会」が市長宛に提出した要請署名の受け止めについて所感を伺う。 ② 本年7月から所長が交代したが非常勤の医師である。常勤医師の目処について伺う。 ③ 非常勤医師との契約内容について伺う。 ④ みやま診療所の今後について、京都府との連携が不可欠である。協議の進捗について伺う。 ⑤ 一刻も早い入院病床と救急対応の再開を求める。	市 長 担 当 部 長
						教育	
	生理用品	個人の尊厳、人権の問題として、学校トイレ個室への生理用品設置を求める。					
	新風会 塩貝 孝之 (一問一答) 質問予定日 9月4日 午後4時～	農業	将来の農業従事者確保について	後継者不足と言われて久しいが、本市の将来戦略を伺う。 本市内の大学が、農学部の新設を検討されている。このことを踏まえ、連携を強化し新たな取組みを検討するべきである。福井県若狭町では「かみなか農楽舎」という法人を設立され、後継者育成・定住促進に取り組んでおられる。本市でも同様の取組みを大学との連携により実現可能と考え、さらには平成30年度末から休園されている日吉畑郷市民農園の有効活用も期待できるのではないかと。市長の見解を伺う。	市 長 担 当 部 長		
		観光	南丹市観光協会設立について	① 本市の観光に係わる団体への補助金等、団体別での全支出金額を伺う。(DMO、観光協会、文化観光協会) ② 令和2年に(一社)園部文化観光協会が設立された。当初は南丹市観光協会として、ひとつにまとめるために園部町としてはなかった観光協会を設立された経緯がある。今後の観光協会の在り方をどう考えるのか見解を伺う。 ③ 4町の特色を活かしながらも、点ではなく面の観光戦略を実施するには本市の柱としての観光協会設立が急務であると考え、見解を伺う。			
教育		災害時における柔軟な学校運営について	広大な面積を有する本市において、災害時には地域により被害状況は著しく異なる。同じ学区内であっても通学等の条件は、徒歩、自転車、バスなどにもよって変わり、小学校、中学校でも異なる。本年の雪害時でも保護者の方が送迎されないと通学出来ない状況も発生している。非常時には通学バスに制限を設けず、小中学生が混乗出来るマニュアルを作成し運用してはどうか、見解を伺う。	教 育 長			

会派/質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者	
つなぐ 谷尻 宣雄 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午前10時～	まちづくり	JR八木駅東口整備促進事業について	3月定例会において市長は前年度の意向調査を精査し、継続して八木駅東口の土地利用について検討を重ねてきた。又、地権者の組織である整備促進協議会の役員の皆様とお話をさせて頂く中で事業を進めていくと答弁されているが、次の点について伺う。 ① 今年度地元役員との話し合いはされたのか、現状を伺う。	市 長 担 当 部 長	
			② 駅前広場、府道、国道等各事業の今後の進め方と地元促進協議議会と今後、具体的にどのように連携されていくのか伺う。		
	道路	府道竹井室河原線整備事業について	府道竹井室河原線早期事業化の現状と今後の考え方を伺う。		
	行政組織	行政運営について	① 市民満足度の高い、良質な行政サービスが提供されるまちを目指し、市役所全体で取り組みを頂いているが、現状について市長の見解を伺う。		
② 総合振興計画の進行管理としてPDCAサイクル進行管理が謳われているが、現状の取り組み状況を伺う。					
③ 国の施策に伴う事務や定住促進、企業誘致など多岐にわたり組織として横断的な課題が多くあると考える。行政運営の仕組みである現組織を見直す考えはないか市長に伺う。					
新誠会 樋口 浩之 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午前11時～	地域医療	医療体制の長期計画について	① 当市における安定的な医療体制の構築に向けた長期的展望を伺う。	市 長 市 長 担 当 部 長	
			② 過疎法においては「無医地区対策に関し、市町村とともに都道府県・国が協力して当たるべきことを位置付け」とあるが、当市に対する府、国による協力について現状を伺う。		
	まちづくり	学生支援について	学生のまち南丹市として学生との協力体制を構築していくためには、求めるだけでなく、与えることも必要であると考え。家庭の経済状況により進学を断念したり、経済的に困窮し学費を支払えなくなる学生等に対し、意欲、目的意識がある人間にチャンスを与えると同時に、当市での起業や定住への動機に繋がられるような支援施策が必要ではないか。		
活緑クラブ 若井 睦巳 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午後1時～	環境・地域振興	にゃんたん市プロジェクトについて	① 猫の不妊、去勢手術に対する補助の申請状況について伺う。	市 長 担 当 部 長	
			② 補助金申請フローに関し、申請書を提出してから交付決定までにはどの程度の時間を要するのか伺う。		
			③ にゃんたん市プロジェクトロゴマーク使用取扱規程の第7条(使用上の遵守事項)に「商標法による商法登録及び意匠法による意匠登録等の出願を行わないこと」と記載されているが、これら登録について、本市として登録しておくという考えはないか伺う。		
	観光	本市の観光政策について	① 外国からの観光客も含め、旅行業界はコロナ前の状況に戻りつつある。このような状況を踏まえ、本市における観光についてどのように考えているか伺う。	担 当 部 長	
			② 4つの町にそれぞれの特色があり、多くの観光資源を有していると考えますが、本市全体としての方向性が見えにくいと感じる。それぞれの町が補完しあいがら本市としてより良い観光を目指すべきと考えますが、これについて見解を伺う。		
	教育	酷暑下における児童、生徒の運動等について	① 夏休み中、大変な暑さの日が続く熱中症警戒アラートなど発せられた日もあった。このような中、夏休み中の部活動はどのように対応されたのか状況を伺う。	教 育 長 担 当 部 長	
			② まだまだ暑い日が続くが、2学期の体育の授業や運動会、体育祭などの在り方について見解を伺う。		
防災	災害時の避難について	① 台風や豪雨などの災害の規模がこれまでより大きくなっており、自分の身を守るための避難の重要性が高まっている。市民の避難について基本的な考え方を伺う。	市 長 担 当 部 長		
		② 防災行動計画(タイムライン)の作成が重要であるとも言われているが、タイムラインの作成をしている本市内の組織はあるのか。今後どのように進めていく考えか伺う。			
公明党 平田 聖治 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午後2時～	施設	学校給食共同調理場建設計画について	① 建設予定地はどこになるのか。	市 長	
			② 調理場の規模はどれぐらいのものになるのか。		
			③ 完成までのスケジュールは。		
医療	国保の高額療養費について	高額療養費制度は医療機関の窓口での支払い金額が年齢や所得に応じて決まる上限額を1カ月の間に超えた場合、その超えた金額を支給する制度であるが、手術や長期入院等で治療が長期に及んだ場合は毎月申請することが必要である。事務を簡素化するため、一度申請手続きをすれば翌月以降は申請しなくても済むようにできないか。	市 長 担 当 部 長		
		窓口業務		新庁舎における窓口業務について	令和4年3月定例会において「書かない窓口」の開設、6月定例会においては「お悔みコーナー」の設置について、窓口業務の効率化と市民の利便性の向上の観点から一般質問を行ったところですが、その後ご検討いただけただのかどうか市長の見解を伺う。
		日本共産党 南丹市議会 議員団 小林 毅 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午後3時～		JR鉄道路線対策	北陸新幹線南丹通過ルートは中止しない
減らされた亀岡駅以北の列車本数の早期復元	定住人口増、殿田中生徒の教育保障、大学/専門学校活性化へ要の課題。現状と見直しを伺う。				
公職選挙の執行	投票所の削減計画(68⇒37)は再検討を	① 市職員の減少を事由に投票所を半減することは、市民の選挙権の侵害ではないか。	選 挙 管 理 会 委 員 会 長		
		② 現状維持を求めている地域への再要請はやめるよう求める。			
		13カ所の投票所を減らした府議選挙の結果		前回府議選挙から34%を超える投票率後退となった畑郷地域の結果を重く受けとめる必要がある。見解を伺う。	
廃棄物・ゴミ処理	一律900円のゴミ直接搬入代は高過ぎる	① 年間約4万件、ほとんどが少量。せめて亀岡市並みの10kg180円程度への引き下げを検討すべきではないか。	市 長		
		② 他市と同様に、指定袋での直接搬入を受け入れることは、住民サービスとして当然だと考えるがどうか。			
可燃ゴミ袋料金値下げの検討を	直接搬入増加の背景には、コロナ禍/物価高騰のもとでの市民生活の厳しさがあると思量する。可燃ゴミ袋料金の値下げを決断する時ではないか。				
新風会 木村 裕 (一問一答) 質問予定日 9月5日 午後4時～	総合振興計画	総合振興計画の中間点	施策連携プロジェクトについては、当初5つのプロジェクトが設定されていた。前半の5年間で施策の進捗状況を踏まえ、今後の施策展開の考え方について伺う。	市 長 担 当 部 長	
	広域交流と府の地域振興計画	府の地域振興計画と本市施策の連携	府の地域振興計画では、京都丹波2市1町エリアの強みとして、「食」、「自然・歴史文化」、「スポーツ」の3つを挙げている。どの項目も、本市は独自性を有する。近隣市町と連携しながらも、本市の特性をアピールする必要がある。どのように進めるか所見を伺う。		
	河川改修と防災対策	園部川の改修と本市課題	① 園部川の改修は、府の計画に基づき、今後、先ず園部大橋付近から上流の横田橋付近まで改修が進められる予定である。事業推進に当たって水利権等の各種権利関係の整理が必要と見込まれるが、その状況について伺う。		
			② 園部川改修に伴い、本市が管理する水路や排水ポンプ、市道などの整備が必要となる場合が出てくるが、どのような課題があるか、またどのように対応するか伺う。		
防災機能の強化	横田橋近辺で、越流を検知するシステムの導入が検討されているようであり、その内容について伺う。				

会派/質問議員	質問施策区分	質問事項	質問要旨	答 弁 者
つなぐ 山下 秋則 (一問一答) 質問予定日 9月6日 午前10時～	子育て支援	子どもの遊び場整備について	① 市長は、「子育て環境の充実、子どもの発達・発育の観点から、遊び場の公園整備は大変重要」との認識を示し、「園部公園の整備に併せて子どもの遊び場の整備を検討したい」との考えを示されたが、その後の取り組み状況は。 ② 企業と連携して子どもの遊び場の整備に取り組む自治体が増えてきてる。本市においても、先行自治体を参考に、既存施設を活用した屋内の遊び場などの整備を検討してはどうか。	市 長 担 当 部 長
	情報化	関連施策の現状と課題、計画について	本市では、ICTの活用で、より質の高い暮らしや、地域課題解決、行政業務の効率化の実現を目的に、本年3月「南丹市情報化推進計画」を策定し、今後のさまざまな施策に取り組むとしているが、これに関連して以下の点について問う。 ① 庁内などにおけるICT人材の現状と人材育成の取り組みについて ② デジタルお助け隊活動応援事業の現状と課題について ③ 市の公衆無線LAN(Nantan Free Wi-Fi)の設置状況について ④ 国が主導している業務システムの標準化の現状とその対応について ⑤ 行政手続きのオンライン等の現状と具体的な計画について	
新誠会 面村 好高 (一問一答) 質問予定日 9月6日 午前11時～	都市計画	都市計画について	① 改訂された都市計画マスタープランで指定された「計画的開発検討ゾーン」のまちづくりの実現化や、未開発の吉富駅西地区開発に加え、八木駅東口周辺整備の実現には、より具体的なビジョンや戦略を立てて実施していくべきと考える。特に国道や府道の改良が不可欠な開発については昨今の社会情勢から、よりそれらが強く求められている。そこでそれらを実現するには民間のノウハウを活用しながら検討していくべきと考えるが所見を伺う。 ② 6月議会でも質問したが、計画的開発検討ゾーンとして指定されている園部IC周辺や八木東IC周辺に、地域活性化の起爆剤として期待される「コストコ」などの大型店舗の誘致を検討してはと考えるが所見を再度伺う。 ③ 都市計画マスタープランの「都市計画関連施策の取り組み」に記載されている、用途地域の見直しは比較的安易に可能であり、効果も大きいと思料する。だからこそスピード感を持って対応すべきと考えるが進捗について伺う。 ④ 都市計画マスタープランの計画的開発検討ゾーンに入っていない市街化調整区域で、地域住民の合意形成がなされ、地域から市街化区域への編入や地区計画策定の要望が出たときは対応が可能か伺う。 ⑤ 亀岡市では平成29年度から都市計画法の開発許可に関する事務が、京都府から移譲された。当時、本市にも権限移譲のチャンスはあったが断っている。今後のまちづくりを考えると再度、京都府に権限移譲を依頼すべきと思われるが所見を伺う。	市 長 担 当 部 長
	学校教育	中学校の部活動について	① 本市の中学校では近年、生徒数減少に伴い、一部の団体スポーツで自校でチームを組まず、合同チームを作り大会に参加している。しかし一方の学校に新入部員が入部し、単独で出場が可能になることにより、もう一方の学校は人数不足により合同相手が無く、大会に参加できない場合があると聞く。何等かの対応はできないか伺う。 ② 部活の地域移行についての進捗状況を伺う。	
活緑クラブ 八木 信樹 (一問一答) 質問予定日 9月6日 午後1時～	行政運営	指定管理先である園部町振興公社について	公益財団法人「園部町振興公社」の決算書等を確認した所、旧園部町からの出捐金600万円と園部町農業協同組合からの出資金400万円の合計1000万円が、正味財産の部に基金として計上されています。基金については、法務省の「一般社団法人及び一般財団法人制度Q&A」により本来、公益社団法人や一般社団法人において、「拠出者との合意の定める所に従い返還義務を負うもの」として認められていますが、公益財団法人や一般財団法人には認められておらず、公益財団法人である園部町振興公社において不適正な会計処理が行われていることを、市はどのように認識しているのか伺う。	市 長 担 当 部 長
		指定管理先である園部町農業公社について	① 公益財団法人「園部町農業公社」は、設立時に旧園部町が1500万円を出捐し、その後、市は、ここ6年間で6000万円を超える補助金を交付していますが、公益法人として運営が適正に行われているか、実態を把握する必要があります。同公社が市に報告した平成30年度決算書においては771万円の損失が生じていますが、翌年度において前年度の決算に誤りがあったとして、過年度修正損1233万円を計上していることから、実際のところ平成30年度決算は、2004万円もの多額の損失が生じているものと思われ、平成30年度決算については、信頼性は高く粉飾などの疑義が感じられるところでもあります。また、平成28年度から30年度にかけて企業会計の経常損益にあたる当期経常増減額が3年連続で赤字を計上するなか、役員報酬が引き上げられていること等について、市はその内容を把握しているのでしょうか、把握できていないなら調査を実施すべきであると思料しますが、市の見解を伺う。 ② 昨年、道の駅にて選挙関連に関わるコンプライアンス違反の事案が発生しており、意識改革や販売委託契約を結ぶ複数の業者が安心して取引できる環境整備と安定的な雇用、そして市民や道の駅を利用される人達への信頼回復が急務と考え、指導的立場である市の指定管理者へのコンプライアンス意識の向上への取り組みについて一般質問したところですが、それから1年が経過し、果たして同公社では、コンプライアンス態勢が整っていると言えるのでしょうか。また、現在の理事長は、園部町振興公社をはじめ南丹市情報センター等の理事長を務めるなど多くの団体の役員を兼務しており、到底職務に専念出来る状況ではないと思料しますが、市はどのように考えているのか伺う。 ③ 現在の理事長が、現在役員として就任している法人や団体名、その法人や団体での役職と支払われている役員報酬等の金額。また、その法人や団体に対して南丹市が補助金を交付している金額。さらに南丹市の部長級の平均年収についても併せて伺う。 ④ この質問の趣旨は、南丹市の多くの職員が、定年退職後に年金などで細々と暮らしているなか、特定の人物が、市から指定管理料が支払われている関連団体の役員を複数兼務し、権力を集中させ、役員報酬などを独占している事について大変、疑問に感じる。このような状況、市長はどのように思われているのか伺う。	
	JR西日本山陰本線ダイヤ早期復元の要望状況について	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、令和4年3月12日のダイヤ改正により、11時台から14時台で4便(上下線で8便)がやむなく減便され、さらに、令和5年3月18日のダイヤ改正時には、朝夕の時間帯において3便(上下線6便)が減便されました。2月25日(土)亀岡市、南丹市、京丹波町で構成される京都丹波基幹交通整備協議会の総決起集会在開かれ、自治体や関係機関、国会議員、府議会議員、各市議会議員も含めた150人が集い、JR山陰本線の減便措置の早期復元などを求めた要望書の決議が採択されたが、その後の西日本旅客鉄道株式会社への要望状況について市長に伺う。		
	デジタル社会における本市の取り組みについて	近年、デジタル化が加速する中、デジタルお助け隊による活動は、市民にとって非常に重要な役割を担って頂いている。特に、ネット詐欺や振り込め詐欺等が複雑化している現代において、未然に防ぐ予防策が必要である。市民の暮らしの安全安心につながるようなネット講座などが、今後さらに必要になってきていると感じます。子供からお年寄りまでが、ネット犯罪に巻き込まれない未然に防ぐ対策として、各関係機関が連携したネット講座の充実をしていく必要があるのではないかと考えるが、市長の見解を伺う。		